

2019年3月期 第2四半期連結決算説明資料

世界に通用する技術で未来を創出

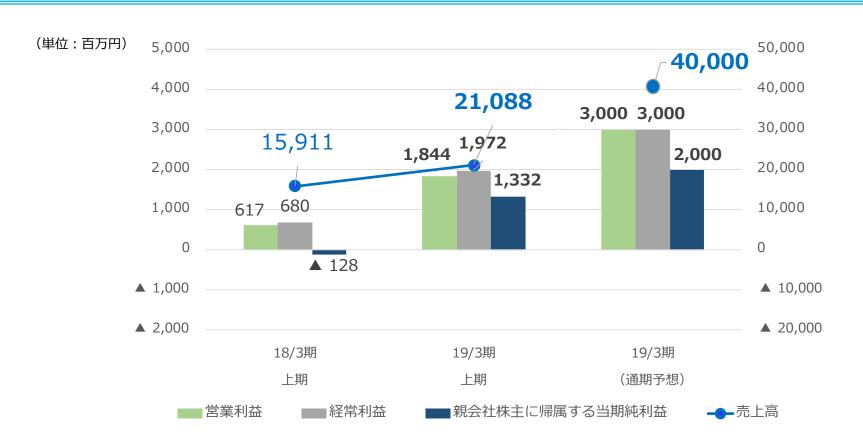
Our Technologies Realize Your Dreams



2018年11月22日 オリジン電気株式会社

連結業績概要





- ▶ 19/3期上期は主にメカトロニクス事業が好調となり前年同期比で増収増益
- 19/3期通期業績予想は前回発表の数値から変更なし

19/3期重点戦略



> 新規分野開拓(将来への種蒔き)

・エレ(事) : スマエネ向け「**蓄電システム**」等

・メカ(事) : 車載・産業向け「DB」、LED・パワーデバイス向け「VSM」等

・ケミ(事) : 産業機器向け**「放熱塗料」**、情報家電・光学向け**「速硬化塗料」**等

・コンポ(事):車載・家電向け「**小型高トルクリミッタ**」等

産業機器向け「SiCモジュール」等

19/3期重点戦略



> ものづくり力の強化

・エレ(事) :主要製品コスト低減による競争力強化

・メカ (事) : マルチエンジニアの育成

・ケミ(事) : 拠点の再編成

・コンポ(事): 大量生産体制及び外部生産体制の強化

旧本社工場跡地の現況



- ▶ 土壌交換は2017年11月21日に終了。
- ▶ 2年間に亘る地下水のモニタリング(全8回予定)のうち、

1月、4月、7月、10月の4回を完了。



連結業績



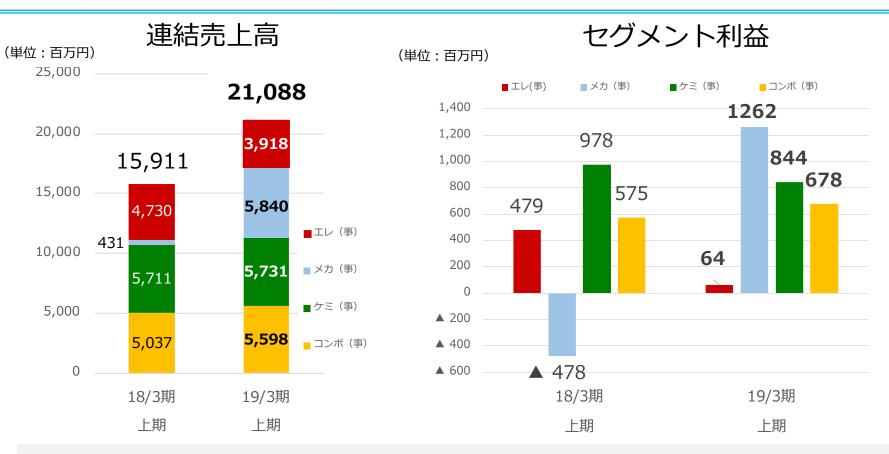
(単位:百万円)

	18/3期 上期	19/3期 上期	前年同期 増減率
売上高	15,911	21,088	32.5%
営業利益	617	1,844	198.9%
経常利益	680	1,972	190.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲ 128	1,322	_
		(単位:円)	
1株当たり四半期純利益	▲ 19.27	200.87	

- ▶ 前期受注済み案件のメカトロニクス事業のMDB (Mobile Display Bonder) の 売上高が前年同期比大幅な増収増益に大きく寄与
- コンポーネント事業の事務機器向けも引き続き伸長し売上増に寄与



連結売上高及びセグメント利益(全社費用配賦前)



➤ エ レ(事):通信設備用電源の投資抑制が影響し減収減益

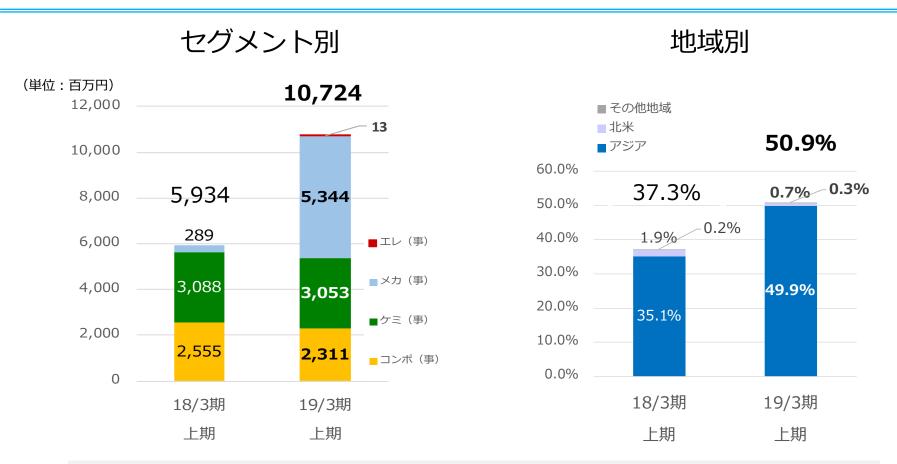
▶ メ カ(事): MDBが大きく寄与したことにより増収増益

▶ ケ ミ(事):自動車分野は堅調、加えて化粧品分野のインバウンド効果もあり増収減益

▶ コンポ(事):事務機器向けが引き続き伸長したことにより増収増益



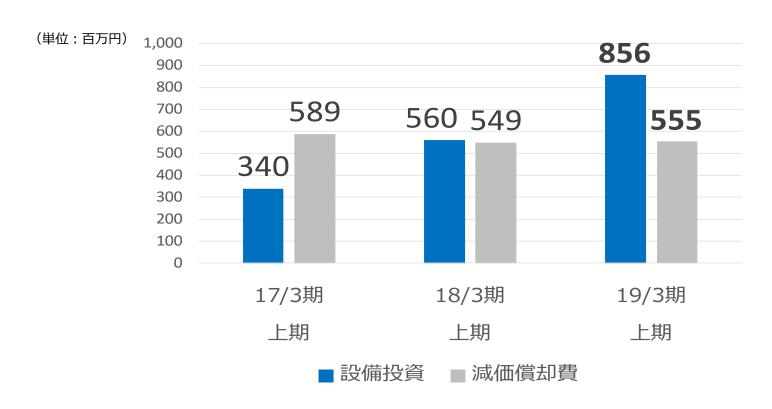
海外顧客向け連結売上高(セグメント別・地域別)



▶ メカトロニクス事業のMDB売上により、海外顧客向け売上高・地域別のアジアが大幅増加

設備投資、減価償却費

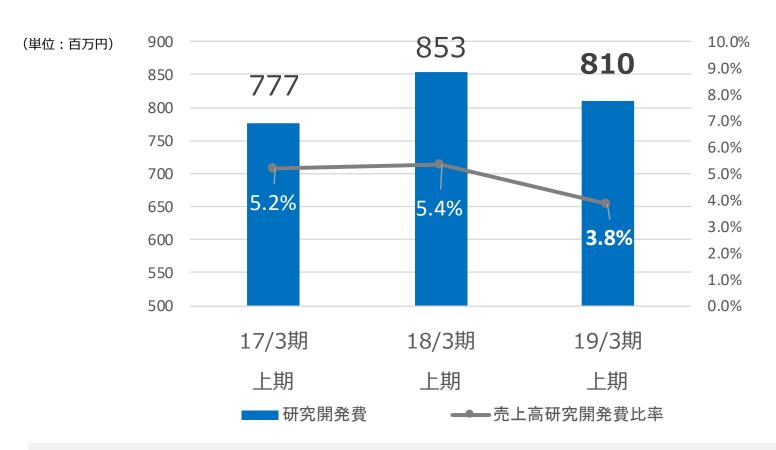




- > 19/3期上期 設備投資増加の主な要因
 - ・コンポーネント事業の製造装置増強投資
 - ・旧本社工場跡地に付随する土地購入

研究開発費、売上高研究開発費比率





- 19/3期上期の研究開発費は前年同期比並みに推移
- ▶ 売上高増加に伴い、売上高研究開発費比率は1.6%低下

連結貸借対照表



(単位:百万円)

	18/3期 期末	19/3期 上期末	前期末 増減額
流動資産合計	26,960	30,544	3,584
固定資産合計	18,414	18,643	228
資産合計	45,374	49,188	3,813
流動負債合計	15,869	17,453	1,584
固定負債合計	4,183	5,915	1,732
負債合計	20,052	23,369	3,316
純資産合計	25,322	25,818	496
負債純資産合計	45,374	49,188	3,813
自己資本比率	49.9%	47.5%	▲ 2.4%

^{※「『}税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を 第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、18/3期 期末の連結貸借対照表については、 当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

連結キャッシュ・フロー

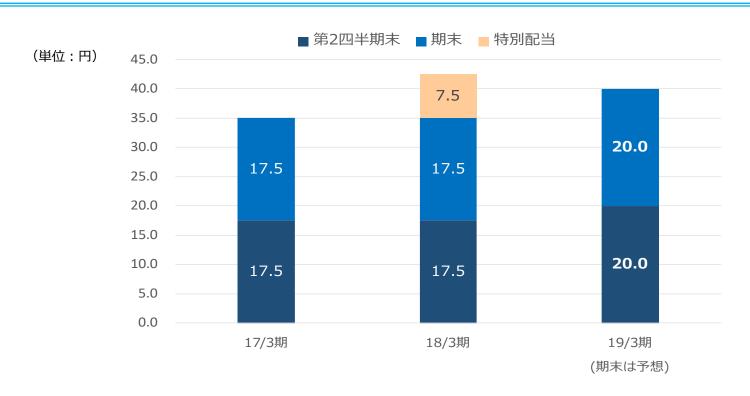


(単位:百万円)

	18/3期 上期	19/3期 上期	前年同期 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	576	93	▲ 482
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 824	▲ 553	270
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 478	821	1,300
現金及び現金同等物の増減額(▲減少)	▲ 744	318	1,063
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,834	5,394	560

配当の状況





- ▶ 株式併合実施(2017年10月1日効力発生日 普通株式5株につき1株の割合)
- ▶ 17/3期 第2四半期末 普通配当 3円50銭(株式併合後換算 17円50銭)
- 17/3期 期末 普通配当 3円50銭(株式併合後換算 17円50銭)
- ▶ 18/3期 第2四半期末 普通配当 3円50銭(株式併合後換算 17円50銭)
- ▶ 18/3期 期末 普通配当17円50銭、特別配当7円50銭
- 19/3期 第2四半期末 普通配当20円
- 19/3期 期末(予想) 普通配当20円

連結業績予想



(単位:百万円)

	18/3期 実績	19/3期 予想	前期 増減率
売上高	33,154	40,000	20.6%
営業利益	1,822	3,000	64.6%
経常利益	1,908	3,000	57.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	868	2,000	130.3%

※連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合あり。